

# 市民文芸

## 短歌

阿南市春季短歌大会選

佳作 白魚とさ緑広がる芹の香の吸い物の膳は春を満たして

佳作 榎の木に低音振るはせ山鳩鳴く遠くの山に応へるデデポポ

佳作 一つひとつ今すべきことこなしゆく八十路半ばの吾の青春

佳作 紙上にてPM2・5多しと知りつつも慣れには勝てぬ今日も畑打つ

佳作 シャンプーの香りあまき十五歳白きタオルを髪に巻き笑む

佳作 尾を立てている一匹とランドセル帰って行くよ影を並べて

佳作 届きたる電気毛布は娘の温み冷えの厳しき夜々を満たせり

佳作 生け込みの日は近づけど花型の決まらず友を訪ふ春の雨

## 俳句

阿南市俳句連合会選

懐しき井戸水にある西瓜かな

敬老日園児のそろふ歌踊

月の出を待てぬ盃土佐の酒

手に取りて噛んでもみたり今年米

新米を赤子抱くごと持ちくれし

遠客に新米寿しのおもてなし

夕風に乗りてたゆたふ秋の蝶

楊貴妃の湯浴みの跡や石榴熟る

立秋や朝餉に一つ生卵

那賀川の水面に揺れる月の波

峰 敏勝

神原 鹿山

青木 慧

佐野 極童

谷中 紫扇

湯村 陽子

喜来富士子

島 玲子

宮繁ただし

宇川 延子

## 川柳

阿南川柳会 高木旬笑選

ときめいた心鏡に見抜かれる

正直に写す鏡に意見する

岡山のみやげ夢二の匂う菓子

鎌の柄を杖に延々立ち話

滝川 太郎

田上 鶴子

武田 敏子

適役といわれ魔女役やってます

## 会員外応募

月を恋うかぐや姫ですわたくしは

仁井 信子

鈴木レイ子

## 漢詩

阿南市漢詩研究会・青松吟社選

米作農家の未来を憂う

早禾刈穫瞬時完

機械高騰米價安

農業前途果何奈

哀容推測肺肝寒

那賀川を詠ず

石瀬波間小舸横

香魚潑測釣綸光

劍山雲雨豊饒水

日夜流來滋我郷

義妹墓前の作

寂寞春山鎖晚煙

焚香泣拜墓門前

魂や一たび去つて 招けども返り難し

風片雨絲花落天

風片雨絲 花落つるの天

西風瑟瑟早寒生

老蜚啾啾露底鳴

君去幾悲蕭寂夜

一輪皎月照窗清

早禾の刈穫 瞬時に完るも

機械は高騰 米価は安し

農業の前途 果して奈何

哀容 推測すれば肺肝 寒し

市田 嘉則

石瀬の波間 小舸横たわり

香魚潑測 釣綸光

劍山の雲雨 豊饒の水

日夜流來たつて 我が郷を滋す

田中 公

寂寞たる春山 晚煙に鎖さる

香を焚き泣いて拜す 墓門の前

魂や一たび去つて 招けども返り難し

風片雨絲 花落つるの天

西風 瑟瑟 早寒生じ

老蜚 啾啾 露底に鳴く

君去り幾たびか悲しむ 蕭寂の夜

一輪の皎月 窓を照らして清し

折野 博子